

# 魅力発見!

# おやべの職場探訪

第14回

株式会社 ゴールドワイン

スポーツと環境を第一に考え、世界に貢献する企業に

1951年、津沢に前身である「津澤メリヤス製造所」を創業し70年の歴史歩んできた株式会社ゴールドワイン。早い時期にスポーツ産業の隆盛を先取りし、一般メリヤスメーカーからスポーツウエア専業メーカーへと転身し、現在の方向性を確定付けました。

ゴールドワインは、マーケティングから開発、生産、販売までをグループ会社で一貫して行つており、津沢にある富山本店は製品づくりの開発拠点を担っています。素材メーカー・や生産工場の協力のもと、素材の開発から加工、型紙設計、縫製、品質管理までをトータルに管理しています。2017年には研究開発施設である「テック・ラボ」を開設し、最先端の技術を駆使したスポーツウエアを開発しています。ラグビーヤ・やスポーツクライミングの日本代表チーム、身近なところではカターレ富山・ウェアサポートなどを行つており、トップアスリートのウエア開発で培つた技術は一般向けの製品開発にも活かされています。

皆さんは「スポーツの語源」をご存知でしょうか? スポーツは「遊ぶ」

を意味する「play」が変化した言葉。自然の豊かさに触れ、好奇心と謙虚さを忘れずに遊び、感動することは

ゴールドワインが愛するスポーツの原点であります。昨今の環境問題はスポーツ・衣料の側面からも見過ごすこ

くれます。未来であると語つてあります。津澤に前身である「津澤メリヤス製造所」を創業し70年の歴史歩んできた株式会社ゴールドワイン。早い時期にスポーツ産業の隆盛を先取りし、一般メリヤスメーカーからスポーツウエア専業メーカーへと転身し、現在の方向性を確定付けました。



とのできない重要な課題であり、環境配慮型素材への転換や製品廃棄の削減を進める上で、富山本店が果たす役割は大きくなっています。ゴールドワインは、美しい富山、そして小矢部の四季の中での人と自然が共生することの大切さを考え、スポーツを愛する全ての人々の心と身体の健康をサポートする会社であり続けていきます。

## ■働く人に聞きました



こんい  
紺井 ひかるさん  
(平成30年入社)

学生時代は経済学を専攻しておりアパレルとは無縁でしたが、自分にとって身近な製品を取り扱う仕事がしたくて思いました。

総務部へ配属となつた私は「服を作る」ことができる代わりに、工場見学や地域への活動を通し、「人との繋がりを作る」ことができます。繋がつた人々がゴールドワインのファンになつてくださるよう会社に繋がる重要なことと感じています。まずは、この誌面をきっかけにゴールドワインに興味をもつてくださる人が一人でもいらっしゃれば幸いです。

## ■うちの会社の強み

その1 スポーツ・ファーストの精神のもと、仕事と遊びに境界を引かず、実践からより良い製品を具現化

その2 社員と家族の健康を重視(「健康経営優良法人2021」認定)

## ■事業所データ

事業所名	株式会社 ゴールドワイン
設立	昭和26年
業種	製造業(スポーツアパレル)
所在地	清沢210
電話	61-4800